



まちづくり検討会議

ニュースレター 大池地区 vol2

企画を深める「学生検討会議」を開催

6月29日（木）に実施した「第1回まちづくり検討会議（以下、「第1回会議」）」では、大池一丁目チームと二丁目東チームに分かれて、地域と学生が一緒になって、どんな企画を行えばフェスティバルが盛り上がるか、とにかく思いつくアイデアをたくさん出し合いました。

7月10日（月）の夜に、チームごとにオンライン形式で開催した「学生検討会議」では、第1回会議で出ていたアイデアを基に、アイデアをより深めたり、複数のアイデアの組み合わせを考えるなどして、フェスティバルで実施する企画案を絞り込んでいきました。

各チーム1時間半ほど話し合いを行い、最終的にブース内で行う企画として、大池一丁目チームは「的あてゲーム」、大池二丁目東チームは「型抜きゲーム」、ブース外で行う企画として、大池一丁目チームは「ウォーリーを探せゲーム」、大池二丁目東チームは「人探しゲーム」を進めていくという方向で学生企画案がまとまりました。



大池一丁目チームの会議の様子



大池二丁目東チームの会議の様子

画面越しではありましたが、第1回会議と同様に、楽しく、盛り上がりながら話し合いができました！

◆学生検討会議概要

日時 2023.7.10（月） 18:30～20:00

場所 オンライン形式で開催

参加者数 大池一丁目チーム 8名

大池二丁目東チーム 4名

参加者の声

自分が夏祭りのお店屋さんになるのだとワクワクしました。自分のアイデアばかり発信してしまったのは反省点です。楽しい夏祭りになったらいいなと思います！



Q.学生検討会議はどうでしたか？

追手門学院大学 上岡さん

「学生企画案」を地域と一緒により良いものに

7月15日（土）には、両自治会の方と学生が集まって、直接話をする「第2回まちづくり検討会議（以下、「第2回会議」）」を実施しました。

第2回会議では、市職員からこれまでの活動の振り返りをした後に、**学生検討会議で学生が考えてくれた企画案を地域の方に紹介**しました。その後は、質問の答えを手を挙げる角度で表現する「手上げゲーム」を実施し、体も緊張も一緒にほぐしました。

手上げゲームの後は、各グループ簡単に自己紹介を行い、その後、**学生が考えてきた企画案をよりよい企画にするために、地域の方と意見交換**を行いました。

大池一丁目チームでは、地域の方から「混雑面」を心配する声が上がリ、学生が考えてきた企画をベースに、どのような工夫をすればスムーズに多くの方に楽しんでもらえるかという点などを、**地域の方と学生が真剣に意見交換**しました。

大池二丁目東チームは、実際にチームのみんなで型抜きにチャレンジしました。実際にやってみると、型抜きは思っていたよりも難しく、どうすれば子ども達にも楽しんでもらえるか、「少し型を水で濡らす」「失敗する前提で、成功した人はチーム全員でお祝いする」など様々なアイデアを出し合いました。

第2回会議も終わり、今後はチームごとに、フェスティバル当日に向けて必要な準備を、地域の方と学生が一緒になって進めていく予定です。



手上げゲームで体も緊張もほぐしました



一丁目チームは真剣に議論



二丁目東チームは実際に型抜きにチャレンジ

◆第2回会議概要

日時 2023.7.15(土) 15:00～17:00

会場 大池コミュニティセンター

参加者数 学生 11名

地域の方 12名

プログラム

- 1 これまでの活動の振り返り
- 2 学生企画案の共有
- 3 手上げゲーム（アイスブレイク）
- 4 自己紹介
- 5 ワーク：「フェスティバルで実施する企画を決定しよう！」
- 6 全体共有

参加者の声

前回よりも打ち解けて気軽に話すことができて良かったです。実際に型抜きを試みて、どうしたら楽しんでもらえるか子ども達の目線で考えることができたので、内容がはつきりしてきたように感じました。この調子で本番に向けてブラッシュアップしていきたいです！



立命館大学 秋田さん

Q.第2回会議はどうでしたか？